

# 津房地区公民館便り

編集・発行  
津房地区公民館

電話番号  
48-2001



## 9/17(日)津房ふれあい大運動会にご加勢をお願いします!

参加者の確保が難しい地区があります。

七月十八日に今年の津房ふれあい大運動会の実行委員会を行い、各集落の区長の皆さんに出場者を集めてくださいとお願いしました。席上でも「集めるのが厳しい」という声もありましたし、東椎屋集落は「地区の寄り合いの際、地区体への参加を決めた」旨のご返答をいただきました。そこで…三十一日に津房小学校・公民館・区長会・まち協の四者で集まり、何とか例年通り開催すべく対応を検討しました。

- 結果として
- ① 半日開催に短縮する
  - ② 得点競技としない  
(単に地区民のふれあいの場とする)
  - ③ 競技人数が足りない場合は、当日の参加者に加勢をお願いします

と決め、各区長の皆さんに文書でお知らせしました。八月十八日(金)の段階で、

参加者は下の表のとおりです。  
《津房地区の皆さんにお願いです》

競技に出ない↓出場者名簿に名前がない↓でも、運動会(地区体)は見に来られる方も多数いらっしゃいます。中学生も手伝いや競技に参加してくれそうです。きっと高校生参加者もあると思います。「参加者募集!」のアナウンスがかかったら、ぜひ、入場門までおいでください。飛び入り大歓迎です。

◇「運動会」に参加される方は、お知り合いに『一緒に行かんかえ!』と声かけをお願いします。

さて、「いきいき きらり 地域」とふれあう大運動会」というスローガンを津房小児童会が掲げ、競技や応援の練習に頑張っています(別紙プログラム参照)。  
津房の子どもが頑張っているんだから、地域に住む大人として

### 競技は次の4つです

- ◆グランドゲート…ゲートボールのゲート一つにボールを通すだけ(ちょっと小走りあり)
- ◆五輪の和…①縄跳び②ラケットでのボール運び③ラグビーボールをキック④古タイヤ転がしなど
- ◆玉入れ
- ◆防災訓練…男女ペアで砂の入った土のう運び

て何かしてあげたいと情緒的(エモーション)に思ってしまうのは私だけでしょか?  
もうここ「津房」に学校というのは津房小学校しかありません。だからこそ、盛り上げてほしいなと思います。地域から「学校」がなくなった地域の衰退は加速的になります。  
「子どもが小学校に上がるから」と集落に戻ってくる若者がいます。私もそうでした。そのことを美化するつもりはありませんが、地域から学校がなくなったら、そんな若者すら戻れなくなるでしょう。

2023/8/18

区分	南部		中部		西部		北部	
集落名	萱籠	4	五郎丸	7	板場	17	尾立	14
	丸田	3	六郎丸	7	川崎	7	尾立営団	0
	東椎屋	0	中間	7	松本	19	東恵良	7
	若林	0	中間営団	1			檜本	15
	小田	0	小唐川	0				
	大内	0						
合計	7		22		43		36	
部長	吉野 晃(若林)		相原 裕(五郎丸)		井福豊年(松本)		吉村耕一(尾立)	

## 戦没者慰霊碑清掃をしました

8月5日(土)7:00より「津房遺族会」の方々を中心に板場の慰霊碑の清掃をしました。

(写真は撮り損ねました)

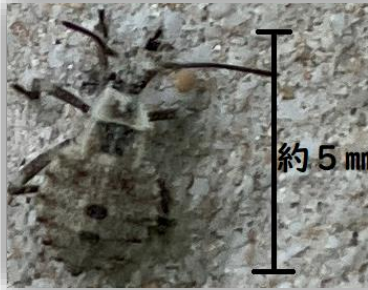
事前に難所の草を刈ってくれた方、当日の6:00前から草を刈ってくれた方、そして、遺族会以外の方々などたくさんの方のご協力のもと無事に8/15を迎えることができました。

繰り返しになりますが、遺族会も高齢化が進み、遺族会だけでは作業が厳しくなっています。今後ともご協力をお願いします。

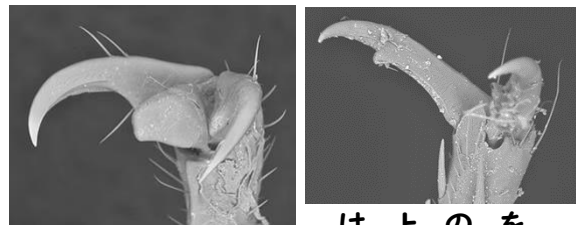
## 公民館のグリーンカーテン 周辺の虫たち

朝、公民館のグリーンカーテンのアサガオとゴーヤに

水を遣っていて目にした3種類の昆虫たちについて。今回は、上から(ニシ)キリギリス、(ホオズキ)カメムシ、(セグロ)アシナガバチです。



アサガオの茎から汁を吸って、カメムシが生活しています。写真のホオズキカメムシはまだ幼虫ですが、成虫の特徴はお腹が赤い！私は、つまんで集めて地面に落として踏みつぶします。大丈夫！そんなに匂いません。多分、そんなカメムシをキリギリスたちは食べているのでしょう。ときどき、アシナガバチが飛んできて、葉の茂みの中に潜るのですが、何を探しているのでしょうか？アサガオの葉を食べている幼虫(あおむしみたいなのやつ?)でしょうか？



幸いにも、「本稿」を書いている今も、窓ガラスの向こう(グリーンカーテンの裏)をアシナガバチが飛んでは留まりを繰り返しながら、何か物色しています。よく、ハチが飛んでいるのを見かけると「刺される」と思い込んでパニックを起こす人がいますが、私たちヒトは、ハチの餌じやないので刺しに来たりしません。こっちは何もしなければ、向こうも何もありません。「なすがままに」が一番です。※ただし、巣には近づかない！守るべきものがある時は、攻撃します。それは、私たちも同じですね。

これまで、脚(あし)のことを書いたので…今回の3種類の足は鉤状です。

上の写真、左がバッタ、右はトンボです。

鍵を物体の凸凹に引っかけて壁や天井に留まるのですね。

ハエやテントウムシの脚にはさらなる秘密が！調べてみては？

### 公民館の初盆参り

遠嶋通之亮様(故 蓮観 様)

板場

吉田マズミ様(故 昌弘 様)

五郎丸

佐藤 淳 様 (故 美代子様)

五郎丸

### 独り言です

中学校に37年間勤務しました。子どもたちの集団のリーダーを選ぶときに、決してじゃんけんや順番にということはさせませんでした。

リーダーには集団を前に進ませるためのビジョンが必要だからです。「能力」が足りない分は、教員や集団内のできる人が補えばいいだけのこと。順番でできるのは、掃除や給食などの当番活動だけだと思うからです。いえ、その当番活動さえも手際よくするには、集団で行うかぎり、段取りの良いリーダーがいるのといないのとでは大違い。